

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 5月 29日

住 所 吉川市保1-21-10泉ビル1F/2F

県内企業等の名称 一般社団法人カルミア

代表者役職氏名 代表理事 山田 絢介

一般社団法人カルミア

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当法人の経営理念である「障がいや難病があっても、自らが望む働き方を手にすることができる社会の実現」に向けて、地域社会と連携をしつつ、その発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、法人職員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの発展と達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、DX化などによりコピー用紙の使用枚数を削減する。また、LED化によりエネルギー使用量の低減に努める。 <(現状値)2022年の数値> ①コピー用紙の使用枚数:48,000枚/年 ②電気使用量:27,516kwh/年 ③LED化率:53%(7/13室)	<2030年に向けた指標> ①2022年比 30%削減 ②23,637kwh/年 ③92%(12/13室) <取組開始3年後に向けた指標> ①2022年比 15%削減 ②25,577kwh/年 ③69%(9/13室)
社会	地域社会への貢献のため、近隣歩道の清掃活動を実施する。 <(現状値)2022年の数値 清掃活動回数:0回/年(延べ0人)	<2030年に向けた指標> 12回/年(延べ120人) <取組開始3年後に向けた指標> 4回/年(延べ20人)
経済	地域経済活性化と障がい者の社会参加促進につなげるため、県内事業者との年間取引件数を増加させる。 <(現状値)2022年の数値> 県内事業者との取引数:4件/年	<2030年に向けた指標> 8件/年 <取組開始3年後に向けた指標> 6件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。